



災害に備えて

校長 茅 泰幸

新学期早々、大雨による臨時休校がありご心配をおかけしましたが、学校は元気な子どもたちの笑顔に包まれています。2学期もよろしくお願いいたします。

さて、夏休みには熊本地震、千葉や北陸での豪雨など、自然災害が各地で起きました。被災された方々には心よりお悔やみ申し上げます。

学校では9月3日に避難訓練を実施しました。大きな地震を想定した訓練でしたが、子どもたちは緊張感をもって臨むことができました。災害はいつ起きるか分かりませんが、自分の命を守る行動をこれからも強く意識していきたいです。



9月に入り、私の住む地域では、防災訓練が行われました。炊き出しに始まり、簡易トイレの設営の仕方、ガラスの飛散防止フィルムの貼り方、毛布等を使ったケガ人の搬送方法や消火器の扱い方を学びました。

訓練の中で、「減災」のための「6つの備え」を教わったので紹介します。

- ①「出す」（排泄の備え）
- ②「飲む」（飲料水の備え）
- ③「食べる」（非常用炊出袋＋米・カセットコンロ・ガスボンベの活用）
- ④「電気」（灯りと情報の確保）
- ⑤「ガラ袋」＋「皮手袋」（こわれ物・後片付け）
- ⑥「大判厚手のブルーシート」（子どもが居る場所の備え）

他にも、ガラスが室内で割れた場合に備え、靴を部屋の中に用意しておくことや、ヘッドライトがあると両手が使えて動きやすいなど、学びの多い訓練でした。

災害をなくすことはできませんが、減らすことはできることを実感しました。ご家庭でも「減災」について、ぜひ話題にしていっていただきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

9月、10月の主な行事予定

9月 1日（火） 2学期始業式
2日（水） 登校班会議・下校指導
3日（木） 給食開始 避難訓練
10日（木） 11日（金） 6年生修学旅行
18日（金） 4年生遠足

10月 2日（金） 2年生遠足
8日（木） 9日（金） 5年生キャンプ
14日（水） 6年生東中学校区連合運動会
16日（金） 1・2・3・4・6年生
授業参観5校時
23日（金） 中津っ子フェスティバル
30日（金） 1年生遠足



※予定は変更になることがありますのでご了承ください。

学力調査(5年・6年)の結果

学びづくり担当

今年度実施された5年生(町学力検査)・6年生(全国学力調査)の結果がまとまりましたので、本校5・6年生の状況についてご報告いたします。今年度の学力調査から、中津小の児童の強みと今後の課題、生活習慣との深い相関関係が見えてきました。この調査は、子どもたちの学力や学習・生活の様子を把握し、今後の教育活動に活かすことを目的としています。

5年生

【国語・算数の強みと課題】

両教科とも「友達と協力して主体的に課題を解決する姿勢」が非常に高い(国語86.8%、算数82.4%が肯定)の大きな強みです。一方で、国語の長文読解(大問3・4)や算数の文章問題において、「問題文を正確に読み解く力」に学年全体の共通した課題があります。

【生活習慣との関係】

平日にスマホを2時間以上使用する児童は、学力定着の高い児童で23.5%に対し、課題のある児童では58.8%に達しており、メディア時間の長さと学力定着には密接な相関関係が見られます。また、約7割の児童が月読書数2冊以下と読書量が非常に少なく、言葉の力(語彙力)の不足に直結していると考えられます。

【今後の取り組み】

2学期からは、国語の朝の読解演習や、算数での文章題の読み方指導をさらに徹底し、最後まで文章を読み切る「読解体力」を育てていけるよう指導していきます。ご家庭でもメディア時間を少し減らし、本に親しむ習慣作りへのご協力をお願いいたします。

6年生

【国語・算数の強みと課題】

本校6年生の平均正答率は国語39.0%、算数33.0%と、全国平均を下回り、基礎の定着や記述・論理的思考に課題があります。個別では、国語の漢字「みじかい(54.2%)」や算数の「小数構成(80.0%)」に強みが見られた一方、国語の「書くこと(24.6%)」、算数の「表の読み取り(0.0%)」や「分数の大小説明(10.0%)」に大きな課題があります。

【意識調査について】

「困っている人を助ける(計92.8%)」といった高い貢献意欲や、悩みを家族に話す割合(25.4%)の高さは本校の大きな強みです。一方、朝食毎日摂取が61.0%に留まる生活習慣の乱れ、スマホ等「4時間以上」が33.9%に及ぶ家庭学習不足が深刻です。全国学力・学習状況調査の分析指針においても、朝食の摂取習慣やスマートフォンの利用時間などの生活習慣は、学力(正答率)と密接な相関関係にあるものとして極めて重視されています。

【今後の取り組み】

2学期より学校全体で以下の改善に取り組めます。

国語では新出漢字のミニテストなど、アウトプットを意識した授業づくりを実施していきます。また「音読指導の工夫」を推進し、長文読解力を育てます。算数では、計算操作に頼らず単元導入での「数の本質的な意味理解」を図り、学校全体を通し、「具体物の操作(折り紙やブロック等)」を通じて場面のイメージ化ができる授業の工夫に取り組めます。

ご家庭へのお願い

文章を読む体力は一朝一夕には身につけません。しかし、「メディアの時間を少し減らし、本を開く時間や家族でニュースを話す時間に充てる」という小さな見直しで、子どもの脳を活性化させ、すべての学習の強力な土台を作ります。

本校では朝食を毎日食べる児童が61.0%、就寝時刻が規則正しい児童が27.1%に留まり、平日のスマホ等4時間以上が33.9%に上る現状があります。まずは「メディアコントロールデー」をきっかけに、生活リズムや家庭でのルールについてお子様と話し合ってみてください。子どもたちのポテンシャルは無限大です。学校と家庭が同じ方向を向き、温かくサポートしていきましょう。